LUTRON C•L™ Diva® 調光器

〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル南館4階ルートロン アスカ株式会社

取付工事店・電気店様へのお願い。

重要注意事項:

1. 配線の前に、本説明書をひと通りお読みください。
2. 出力側にコンセント等の受け口をつけて器具を配線しないでください。
3. 負荷又は負荷配線を絶対に短絡させないでください。内部回路が破損する恐れがあります。
4. 絶縁抵抗試験を行う際、調光器を電路より取り外してから行ってください。
5. 施工完了後、本説明書をお客様に渡しください。
6. 本器2台による3路結線はできません。2箇所で操作する場合、3路スイッチを別途お求めください。
7. 調光器の動作中は表面が暖かくなることがありますが問題はありません。
8. *調光器を掃除する際には湿った布で拭いてください。*化学洗浄剤は絶対に**使用しない**でください。
9. 調光器は、必ず垂直に取り付けてください。

www.lutron.com/japan 日本での連絡先
0120.08.3417 (フリーダイヤル) 03.5575.8411(代表)

LUTRON® Diva®
位相制御調光対応LED/100Vハロゲン/白熱灯調光器

500 W INC/HAL	100 V~ 50/60 Hz	125 W LED

モデル: DVCL-123P-JA

032-376 改訂A 5/2011

〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル館南館4階 ルートロンアスカ株式会社

www.lutron.com/japan 日本での連絡先
0120.08.3417 (フリーダイヤル) 03.5575.8411(代表)

LUTRON® Diva®
位相制御調光対応LED/100Vハロゲン/白熱灯調光器

500 W INC/HAL	100 V~ 50/60 Hz	125 W LED

モデル: DVCL-123P-JA

032-376 改訂A 5/2011

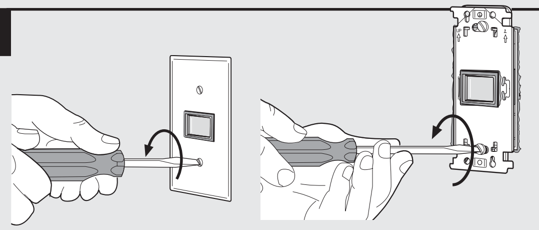
〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル館南館4階 ルートロンアスカ株式会社

右の説明書をご覧ください

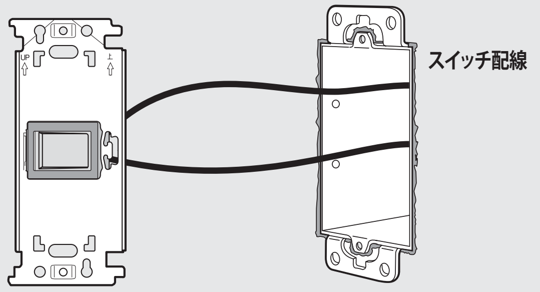
1

重要 調光器の調整は、裏面を参照ください。

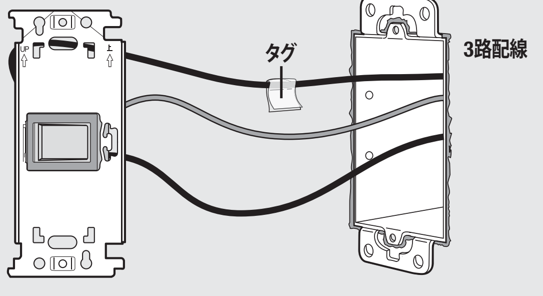
2



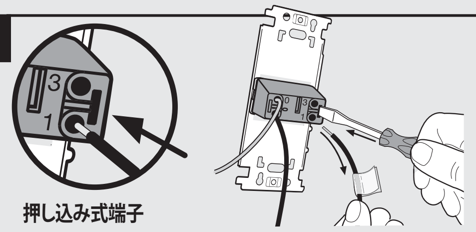
3 スイッチ配線の場合 A1



3路配線の場合 B1

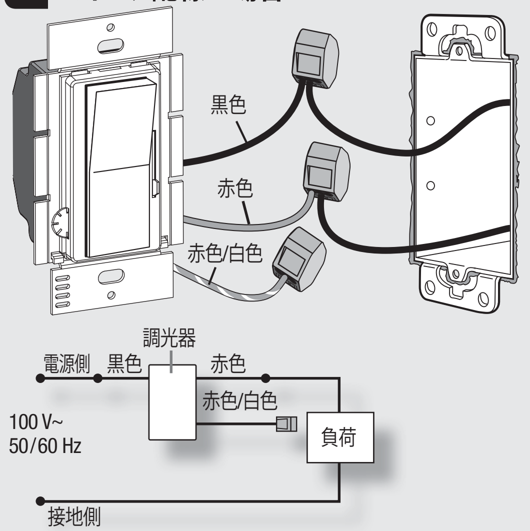


4

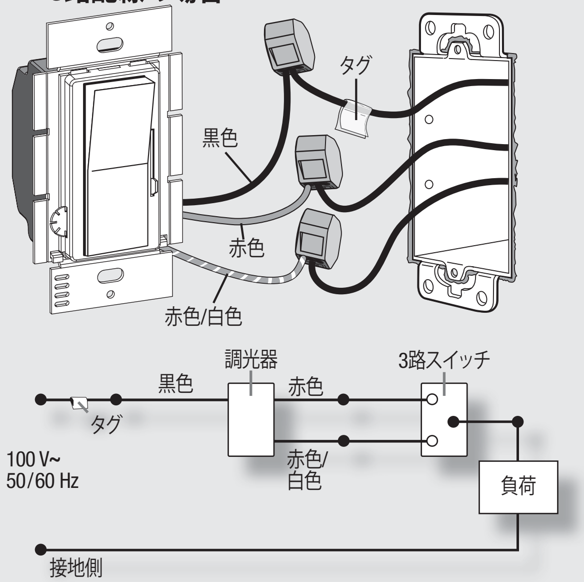


押し込み式端子

5 スイッチ配線の場合 A2



3路配線の場合 B2



6

注記: フェースプレートはまだ取り付けないでください。

7 電源をオンにしてください。

8 **最適な性能を発揮するためには、調光器を調節する必要があります。**

裏面の調節範囲をご覧ください。

C•L™ 調光器
100 V~
50/60 Hz

INC/HAL **500 W** 白熱灯/100Vハロゲン **または** LED **125 W** LED

連接した場合、調光器の容量に制限が生じます。

モデル:
DVCL-123P-JA

左の対応図を参照してください

1 ⚠警告 感電の危険。死亡または重傷を負う場合があります。装置を取り付ける際には、ブレーカーの電源を切ってから作業を行ってください。

2 電線はそのままにして、スイッチを壁から注意して外してください。

3 スイッチの種類を確認してください。
スイッチ配線の場合-電線が2本接続されています。***図*** A1 & A2 参照

3路配線の場合 - 電線が3本配線されています。電源側の電線を確認してください。
取り外しの際にこの**電線ーに印を付けて**ください。***図*** B1 & B2 参照

4 電線を各スイッチから取り外してください。
連接する必要がある場合、裏面を参照ください。

5 **5A:スイッチ配線されているスイッチを交換する場合。**
既存のスイッチを取り外してください。

図参照 A2 **左**

調光器の**黒色**電線をスイッチから外した電線の1本に接続してください。

調光器の**赤色**電線をスイッチから外した電線の1本に接続してください。

5B:3路配線されているスイッチを交換する場合。
既存のスイッチを取り外してください。

3路配線に取り付ける場合、1箇所から調光でき、他の箇所からは、オン/オフのみとなります。

図参照 B2 **左**

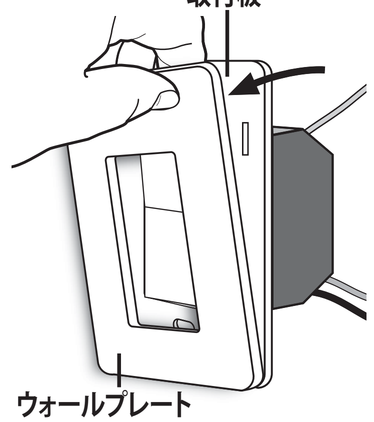
スイッチから外した印付き電線を調光器の**黒色**電線に接続してください。
スイッチから外した残り電線を調光器の**赤色**電線に接続してください。
スイッチから外した残り電線を調光器の**赤色/白色**電線に接続してください。
注記:調光器はどちら側にもでも取り付けできます。

6 電線に注意しながら、調光器を壁内に収めてください。
フェースプレートはまだ取り付けないでください。

7 ブレーカーで電源をオンにしてください。

8 **重要** 調光器の調整は、裏面を参照ください。

ウォールプレート

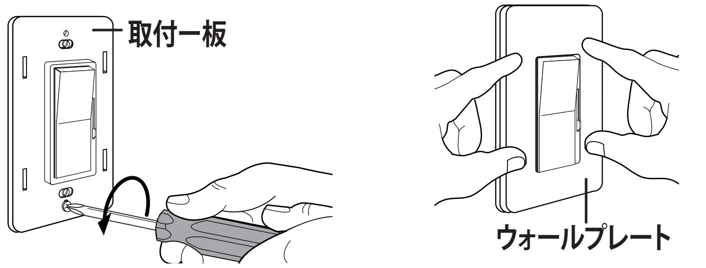


ウォールプレート(前面)とはめ込む**取付板**(裏面)の2つの部分から成っています。

取り付け前には、**両方のプレート**を外してから作業を行ってください。

調光器の取り付け穴が見え、調光範囲調整ダイヤルが利用できるようになります。

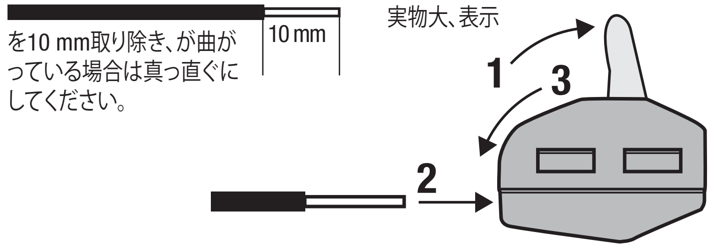
また、これによって、取り付け最中に起きるかもしなない**ウォールプレート**の損傷を防止します。



配線

直径1.6あるいは2.0 mm の銅線を使用してください。

を10 mm取り除き、が曲がっている場合は真っ直ぐにしてください。



重要

調光器にLED電球を使用する場合、調光器対応型LED電球のみを使用してください。

ルートロン承認の全電球リストは www.lutron.com/japan/dimled をご覧になるか、03-5575-8411 までお 問い合わせください。

最適な性能を発揮するためには、調光器を調節する必要があります。

裏面のをご覧ください。

調光下限値設定

ご質問等は、弊社ホームページをご覧いただくか、
***0120.08.3417** (フリーダイヤル)または **03.5575.8411** (代表)までお問い合わせください。*

調光器に関する重要な設定となります

本調光器にLEDランプを使用する場合は、白熱灯調光器にて調光可能のものだけを使用してください。

ルートロン承認の全 LED リストは www.lutron.com/japan/dimled をご覧になるか、03-5575-8411 までお問い合わせください。

- 本調光器の出荷時設定は白熱電球、電源周波数 50 Hz になっています。
- 電源周波数が 60 Hz の場合、下記の"調光下限値設定"に記載してあるように、ローエンド値(最低照度値)を上げてください
- LEDランプを使用している場合は、以下の調光下限値設定の章を参照して電球の調光下限値を設定してください。

調光動作に問題がなければ、フェースプレートを取り付け、本取扱説明書を保管してください。

備考:丁度良い調光範囲を設定するには、下記の"調光下限値設定"を参照ください。

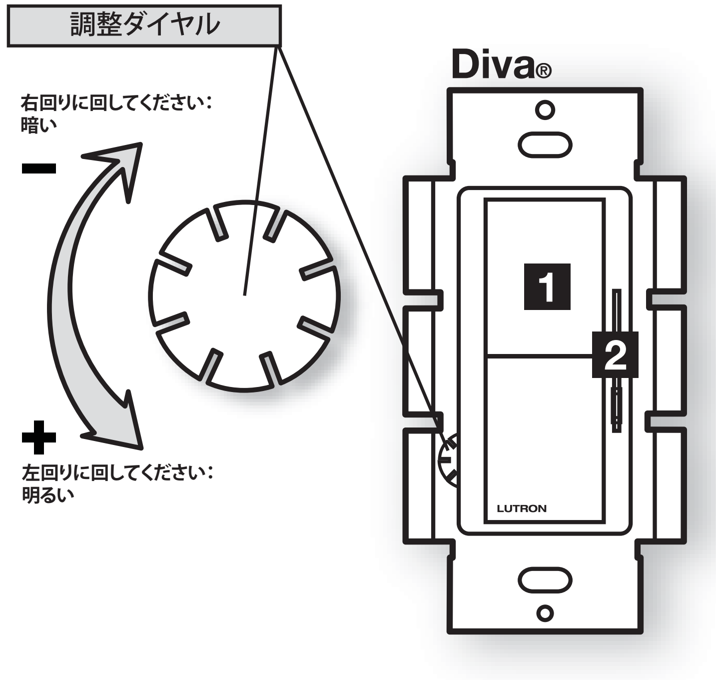
LED電球について:

- **LEDは白熱灯やハロゲン電球のような低照度にならない場合があります。**
- LED電球は必ず調光器対応用の物を使用してください。また、調光範囲は電球やメーカーによって異なります。
- LEDが不安定の状態(過度に点滅したりちらついたりする)に調整ダイヤルを設定すると、電球に損傷を与える場合があります。

調光下限値設定

1. 調光器の電源を入れ、**スライダーを一番下に下げて**ください。
2. 最低レベルになるまで調整ダイヤルを**上**に回して(右回り)、すべての電球が安定するようにしてください。
   図1(右側)を参照してください。
   注記:ダイヤルが止まったら無理に回さないでください。
3. 調光器の電源を切ってから再度電源を入れ、全ての電球が点灯するか確認してください。
4. 全部の電球が点かない場合は調整ダイヤルを少し**下げて** (左回り)、ステップ3を繰り返してください。
5. すべての電球の調光が正しく動作するようになったら、フェースプレートを取り付けてください。(裏面の**フェースプレート**の章を参照してください)

図1: 調光器の機能



1 スイッチ:
照明をON/OFFします。

2 スライダー:
調光レベルを制御します。スライダーを上げると明るくなり、下げると暗くなります。

重要:下限値調整する時はスライダーを一番下に設定してください。

トラブルシューティング

症状:

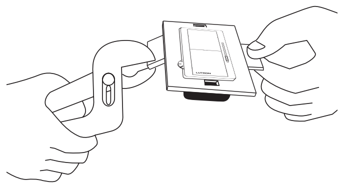
- 電球が薄暗くなり、電球が消える。
- 最高レベルの調光で電球は点くが、低レベルでは点かない。
- 低レベルの調光で、電球は点滅したりちらつく。

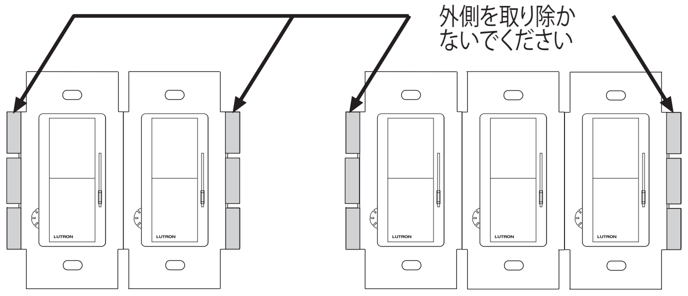
解決方法:

1. 電球が白熱灯調光器により調光可能なタイプであるか確認してください。
2. フェースプレートを外すと調整ダイヤルが現われます。
3. 症状が改善されるまで調整ダイヤルをゆっくりと下げてください(左回り)。
4. すべての電球が正しく調光できるようになったらウォールプレートを取り付けてください。(裏面の***ウォールプレート***の章を参照)

連接プレートの取り付けおよび可能最大ワット数

本調光器は、他のユニットとともに1枚の表面プレートに収めて連接取り付けを行うことができます。その場合、脇の放熱フィンをペンチ等で取り外してください。(以下の図参照)。





各調光器は内側のフィンが取り除かれています。

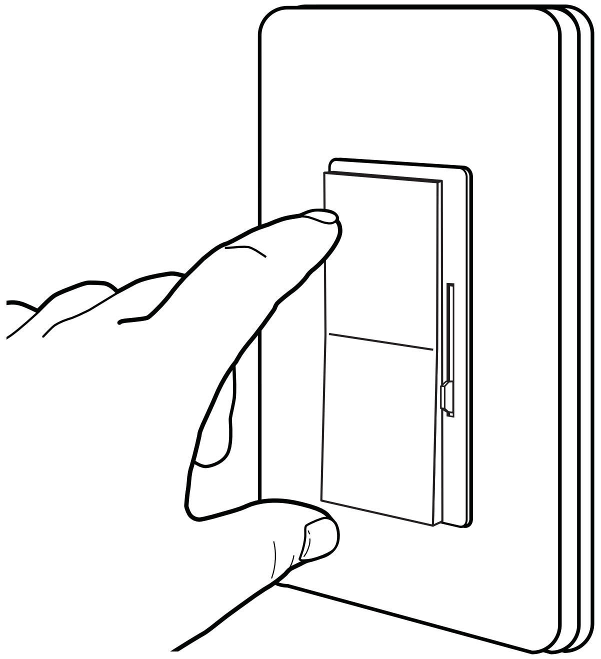
真ん中の調光器は両側のフィンが取り除かれています。

電球の種類を混合(*LED電球や白熱灯/ハロゲン電球を混合して使用)したり、調光器の放熱フィンを取り除くと以下の表の最大負荷容量を低下させる場合があります

***例:**

片側の放熱フィンを取り除き、24 WのLED電球2個(合計容量48 W)を接続した場合、同調光器に追加できる白熱灯は200Wまでとなります。

取り付けLED ワット合計 (電球のワット数 x 電球の数) LED		白熱灯/ハロゲン 最大可能ワット数 INC/HAL		
		側面取り外し無	1側面取り外し	2側面取り外し
0W	+	500 W	400 W	300 W
1 W – 25 W	+	400 W	300 W	200 W
26 W – 50 W	+	300 W	200 W	100 W
51 W – 75 W	+	200 W	100 W	50 W
76 W – 100 W	+	100 W	50 W	0 W
101 W – 125 W	+	0 W	0 W	0 W



保証規程

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用に当たっては、不具合のアルユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細は、ルートロンアスカ株式会社まで御連絡ください。

本保証は単一の明文規定とし、商品化の黙示保証及び日本の民法(瑕疵担保)のもとでの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関係する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社がユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接又は間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

Lutron、Diva、及び太陽を模したマークのロゴはルートロン・エレクトロニクス社の登録商標、C•Lはルートロン・エレクトロニクス社の商標です。
©2011 Lutron Electronics Co., Inc.

LUTRON® C•L™ Diva® 調光器

〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル南館4階
ルートロン アスカ株式会社